



TITLE:

京大広報 No. 179

AUTHOR(S):

京都大学広報委員会

---

CITATION:

京都大学広報委員会. 京大広報 No. 179. 京大広報 1979, 179: 945-958

ISSUE DATE:

1979-06-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/209509>

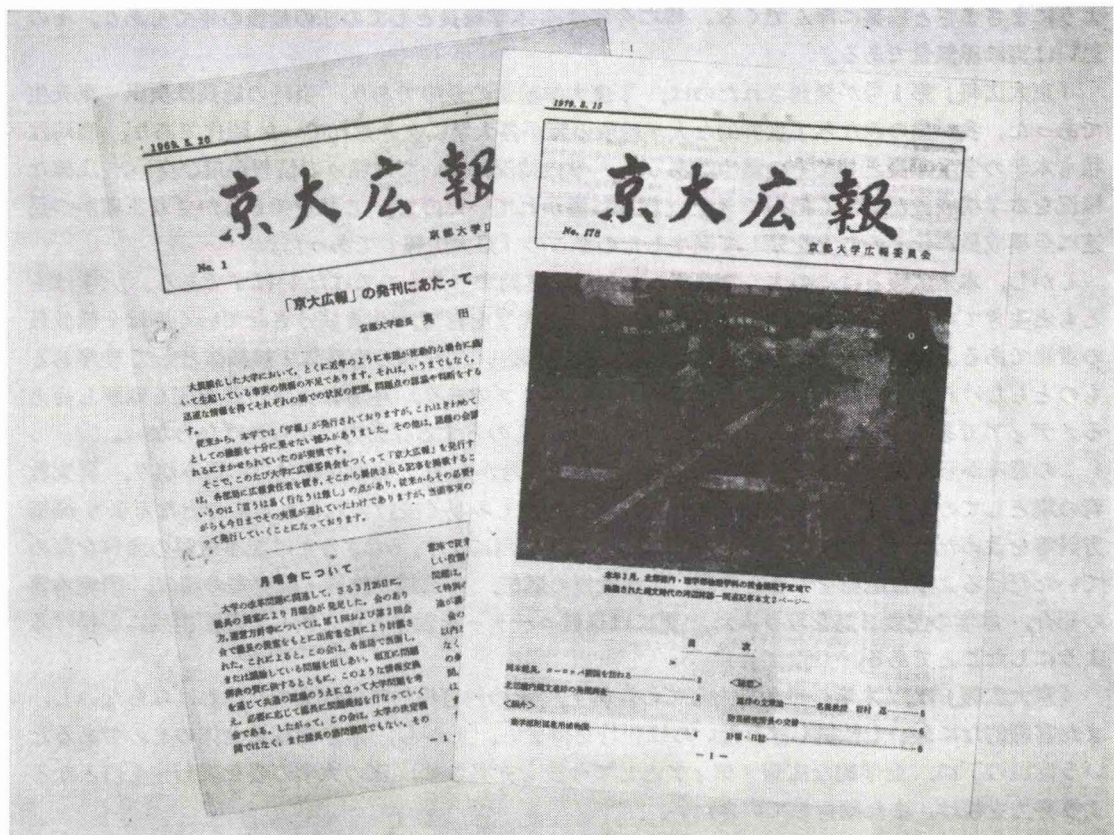
RIGHT:

# 京大広報

No. 179

京都大学広報委員会

「京大広報」発刊10周年記念



発刊当初(左)と現在(右)の「京大広報」

——掲載記事の主な事項は、本文5ページ～14ページ——

## 目 次

「京大広報」発刊10周年を迎えて	「京大広報」から見た本学10年間の動き…………… 3
総長 岡本 道雄…………… 2	昭和54年度創立記念日行事の開催……………14
広報発刊当時をふり返って	
元総長 奥田 東…………… 2	

## 「京大広報」発刊10周年を迎えて

総長 岡 本 道 雄

「京大広報」の第1号が発刊されたのは昭和44年5月であり、今年の5月で10年目を迎えるに至った。

一口に10年というが、この10年間は広報を見る限りにおいても本学の一大動揺期だったといえようし、また大学が象牙の塔といわれた時代から開かれた大学ともいわれる今日までの変貌の跡がつづられている。

いま改めてこの広報を読み返すと、記事として表わされた発刊当時の動きもまた、昨日のこのようにまざまざと脳裏に浮んでくる。特に今年は、本学総長としての私の最後の年でもあり、その思いは実に感無量である。

「京大広報」第1号が発刊されたのは、丁度大学紛争の最中であり、当時の総長は奥田 東先生であった。我が国のみならず世界的な大学紛争の嵐が各大学に吹き荒れていた時代であり、当時は私も本学の学生部長としてその渦中にあった。学内状況については種々の情報が飛び交い、正確な状況を本学構成員が等しく把握できない状態に置かれていたので、これをできるかぎり正確かつ迅速に全構成員に伝えることを期して誕生したのがこの「京大広報」であった。

しかし、本来広報とはこのような事態への対処に終始すべきものではないはずである。大学はもとも生きているものであり、より生き生きとした大学を育て、生き続けさせていくのは全構成員の責務である。全構成員がお互いの立場を十分理解し合い、一個の有機体・組織体として秩序あるものとしなければならない。広報は、このためのパイプであり、生きた大学の姿を広く理解し合えるメディアである。更にまた、大学をより活力のあるものとする原動力とならねばならない。

この意味から、「京大広報」も昭和52年の1月1日号から月2回の定期発行に踏み切り、研究教育の場としての大学本来の学問の香りを放ちつつ、親しみ易く受け入れられるものとなるよう編集方針等を改めた。すなわち、表紙、記事中への写真使用により、できるだけ記事内容の理解を深めていただけるような配慮をすると共に、名誉教授の随想、各部局・施設・研究室の構成、研究内容の紹介、本学の主要日誌を取り入れ、更には保健コーナーを設けるなど新しい紙面構成に心掛けるようにしたことである。

「京大広報」は、本学の機関紙としての性格上、その内容検討には慎重でなければならないし、また官報的なにおいも払拭しきれないのは止むを得まい。しかし、本学構成員全体のものであるという意識の下に、全学的な広報メディアとして今後も充実させ、真の大学の姿を表わすものとなるよう努力を続け、また期待していきたい。

古都千年といわれる京都の歴史、更に今年で82年目を迎える本学の歴史、その中で10年を迎えた「京大広報」の歴史は変遷があったとはいえ、まだ歩み始めたばかりのものである。今後ともなお一層、各位の理解と協力をお願いする次第である。

## 広報発刊当時をふり返って

元総長 奥 田 東

全国に拡がった学園紛争の前にも、京都大学では、学寮問題、自衛官問題、東南アジア研究センター問題など、学生運動が繰り返され、その都度ピラや立看で学生側から一方的の情報が流された。



京都大学新聞というのがあったが、それは学生が編集するものであり、一般の新聞も学生側から取材したものが多く、学の内外に誤解が生じて迷惑した。そこで大学当局からも情報を提供すべきであるとの意見があり、度々部局長会議で論議された。しかし、情報の内容によっては、かえって学生に悪用される恐れもあり、誰が原稿を書くのか、適任者を見い出すのが困難で実現をみなかった。

不完全でも良いから兎も角始めてみようと思つたのが、学園紛争中の昭和44年5月で、それが「京大広報」であった。所期の目的を達成したとは言えないが、9学部と教養部の他に沢山の附置研究所を持ち、北海道から鹿児島県まで全国に研究施設のある、この膨大な京都大学としては、お互いに学内事情が判らない状態であるので、全学の情勢を報道する場としての役割は果して来たと思う。そして、今年で発刊10周年を迎えることになったのは、発刊に踏み切った当時の責任者として、まことにうれしいことである。

発刊当時は、とりあえず事実の報道に編集の方針をしぼり、各部局の広報責任者から提供される記事を掲載することにした。多少色彩のちがったものに、毎号載せられている月曜会メモがある。この会は評議会や部局長会議と全く異なる、それまでに例のないものであった。大学の意志決定機関ではなく、総長の諮問機関でもなく、責任のない自由な発言のできる会であった。当時大学の改革が問題になり、各部局で個々別々に論議されていたので、それ等を出しあい、情報交換を通じて共通の認識の上に立って、大学問題を考え、必要に応じて総長に問題提起を行なうことを目的としていた。会の構成も各部局長の推薦する教官2名以内からなり、教授から助手まで含まれていた。そして司会は全員の交代制とし、毎週月曜日午後5時から7時までとした（ただし、昭和46年5月からは毎月1回となった。）。私は会が発足して一年足らずで退官したので、どれだけの役割を果たしたのか知らないが、昭和48年5月まで続き、114回開かれたことからみて、動乱の激しかった当時としては存在価値があったのであろう。

「京大広報」も昭和52年、京都大学が創立80周年を迎えるに当って、新しい親しみやすいものを目指して新発足をした。たしかに読んで楽しいものになった。

大学ほど意志統一の難かしい組織はない。自然科学、人文科学、社会科学など各種の専門家がおり、それぞれの専門分野によって発想が違ふ。また同じ専門家の中にも左から右までイデオロギーの異なる人がいる。その上総長や部局長など管理者に人事権がない。平常な状態では特に意志統一の必要はないが、非常時にはそれが要求される。したがって平素からお互いに連帯感をもっていることが望ましい。「京大広報」が、そのような意味で役立てば幸いだと思う。

## 「京大広報」から見た本学10年間の動き

昭和44年5月に「京大広報」が創刊されて以来、今年で10周年を、また発行号数も本年6月1日号で179号を数えるに至った。この10年間の掲載内容としては、いわゆる大学紛争をはじめとする数多くの学内情報が盛り込まれている。

またこの間には、この広報の紙面構成等の検討も行なわれ、昭和52年1月1日号（No. 132）からは、紙面構成、掲載事項等の範囲も改められた。すなわち、従来の大学の動き、部局の動き等の記

事のほか、部局・施設・研究室等の「紹介」、名誉教授の「随想」、保健コーナー、主要な「日誌」等が追加されてきている。

発刊10周年を迎えたこの機に、これまで10年間の本学のおよその動きを理解していただけるよう、「京大広報」に掲載された記事のテーマを大まかな事項ごとに分類・整理した。なお、分類・整理に当っては、「紹介」、「随想」、「部局長の交替」のほか、定例的な記事等は除外した。

広報掲載項目の件数により10年間の動きを見る

事 項 別	年 度 別 の 件 数											
	1969	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	計
総 長	あ い さ つ	1							1			2
	所 感								1	1	1	3
	総長のこゝろ								1	1		2
	海外訪問										3	3
	(小 計)	1							3	2	4	10
大 学 改 革	中教審答申をめぐって — 声明・要望 —	25	1	1								27
	中教審答申をめぐって — 動き —	10										10
	改革案検討機構 — 全学関係 —	5	2			1						8
	改革案検討機構 — 動き —	10	1	3	2	5						21
	改革案検討 — 一部局関係 —	33	5	1		1						40
	月 曜 会	39	39	19	10	7						114
	財 政 公 開 (決算書等)	1	1	1	1	1	1	1	1	1		10
	(小 計)	123	49	25	13	15	1	1	1	1	1	230
大 学 院 問 題	制 度 検 討					1	1	2	1	1		7
	実 施 等										1	1
	O D 問 題					1					1	2
	(小 計)					2	1	2	1	1	2	10
国 際 交 流	組 織 ・ 制 度									4	3	8
	動 機		1		1				1	2	8	17
	(小 計)		1		1				1	6	11	25
職 場 環 境	定 員 問 題	1		9		1	3	3	1			18
	事 故 対 策		1		1		1					3
	週 休 二 日 制								1		1	2
	そ の 他				1	1			1			3
	(小 計)	1	1	9	2	2	4	3	3		1	26
大 学 環 境	廃 棄 物 処 理				3	1	1	3		1		10
	構内交通安全問題						1				2	4
	防 火 体 制							1		2	2	6
	そ の 他 (天然ガス、節水、地震) (放射線障害、研究災害)						1		1	1	4	7
	(小 計)				3	1	3	4	1	4	8	27
分 限 処 分	審 議 経 過 等					1				8		9

事 項 別		年 度 別 の 件 数											
		1969	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	計
学 費 問 題	授 業 料 等 の 増 額	1		1	3			2	1		1		9
同 和 問 題					1	1		2	2			1	7
紛 争 ・ 事 態		14	2	4	7	5	3	1	3	8	8	3	58
創 立 記 念	7 0 周 年		1		1						2	1	5
	行 事	1		1			1	1	1	2	4		11
	部 局 行 事									3	2	1	6
	そ の 他									3			3
	(小 計)	1	1	1	1		1	1	1	8	8	2	25
式 典	入 学 ・ 卒 業 式		1		1						2	2	6
組 織 ・ 施 設	設 置 ・ 披 露		1	3	1				4	6	3	2	20
	歴 史 的 建 築 物							2		1			3
	(小 計)		1	3	1			2	4	7	3	2	23
総 長 選 挙		2				2				2			6
入 学 試 験			4	3	2	2	2	3	3	4	5	4	32
栄 誉		3	4	2	1	4			5	10	9	3	人 41
公 開 事 業	講 演 ・ 講 義									3	10		13
保 健										1	3	2	6
埋 蔵 文 化 財	調 査 結 果										2	2	4
就 職	教 育 実 習 等				1	1	1	1					4
医 療 技 術 短 期 大 学 部								1			5	3	9
そ の 他		1	2			2				1		1	7

(注) 79年度の件数は、79年5月15日号までのものである。

次に、上表の数字に対応する掲載項目のタイトルを事項別にあげると、以下のとおりである。

### 総 長

あいさつ

1969年

№ 1 「京大広報」の発刊にあたって

1977年

№ 132 あいさつ

所 感

1977年

№ 142 創立80年を迎えて

1978年

№ 151 新年を迎えて

1979年

№ 170 新年を迎えて

総長のことば

1977年

№ 139 入学式における総長のことば

1978年

№ 157 卒業式における総長のことば

海外訪問

1979年

№ 171 海外訪問の感想（その1）

—中国を訪れて—

№ 172 海外訪問の感想（その2）



—西ドイツを訪れて—

No. 173 海外訪問の感想（その3）

—東南アジア諸国を訪れて—

**大学改革**

中教審答申をめぐって—声明・要望—

**1969年**

- No. 2 中教審答申に基づく立法化に対する総長の声明
- 〃 法学部長の中教審答申に対する声明
- 〃 経済学部教官協議会の声明
- No. 3 工学部長の中教審答申などに対する声明
- 〃 大学臨時措置法案に対する防災研究所協議会  
会の反対声明
- No. 4 大学臨時措置法案に対する法学部教授会の  
声明
- 〃 大学臨時措置法案に対する薬学部長の声明
- No. 5 政府による最近の一連の措置に対する文学部  
の考え方
- 〃 胸部研教官会議の発足並びに大学臨時措置法  
案に対する声明
- No. 6 「大学の運営に関する臨時措置法案」に対す  
る評議会声明
- 〃 基礎研全員の大学臨時措置法案に反対する声  
明
- No. 8 人文科学研究所所員会の大学立法に関する声  
明
- No. 9 「大学の運営に関する臨時措置法案」に対す  
る工研集会の声明
- No. 10 「大学の運営に関する臨時措置法案」に対す  
る工学部教授会の声明
- 〃 「大学法案」の国会上程・審議についての文  
学部長の要望書
- 〃 教養部教官協議会の「大学立法」反対声明
- 〃 大学の運営に関する臨時措置法案に対する数  
研全体集会の声明
- No. 12 「大学法案」に関する医学部長事務代理の総  
長宛要望書
- No. 13 大学の運営に関する臨時措置法に対する評議  
会声明
- 〃 国会における大学立法の取扱いに対する文学  
部長の抗議声明
- 〃 大学運営臨時措置法に対する経済学部教官協  
議会の抗議声明
- 〃 大学立法強行採決に対する理学部の態度
- 〃 大学立法強行採決に対するウイルス研究所の  
抗議声明
- No. 14 大学立法強行採決に対する工学部の抗議声明

〃 中教審のアンケートに対する基礎研の態度

**1970年**No. 30 中教審の「高等教育の改革に関する基本構想  
試案」に対する意見について**1971年**No. 62 「中教審答申」中第2編その他に対する意見  
について

中教審答申をめぐって—動き—

**1969年**

- No. 2 理学部自治検討委員会の活動について
- No. 5 全学教職員討論会開催について
- No. 6 大学臨時措置法案に対する理学部のうごき
- 〃 新入生大会の経過について
- 〃 「大学の運営に関する臨時措置法案」反対デ  
モ
- No. 7 工学研究所集会の成立について
- No. 9 原子炉実験所でのその後の討論
- No. 10 理学部よりの「連合全構成員集会」の報告
- 〃 宇治地区における大学臨時措置法案反対運動  
の取り組みについて
- No. 12 大学立法反対自然科学系研究所連合デモにつ  
いて

改革案検討機構—全学関係—

**1969年**

- No. 4 共通問題検討委員会（仮称）の設置
- 〃 評議会のあり方検討小委員会の設置
- No. 5 評議会あり方検討委員会の発足
- No. 6 大学問題検討委員会について
- No. 8 大学問題検討委員会の発足

**1970年**

- No. 33 教養課程改善案調整委員会の設置について
- No. 40 教養課程改善案調整委員会の発足

**1973年**No. 85 総長選考基準改正案調整委員会の設置につい  
て

改革案検討機構—動き—

**1969年**

- No. 6 評議会あり方検討委員会メモ（第2回）
- No. 7 評議会あり方検討委員会メモ（第3回）
- No. 8 評議会あり方検討委員会メモ（第4回）
- No. 9 教育課程等委員会報告
- No. 12 大学問題検討委員会経過報告
- No. 16 〃
- No. 17 評議会あり方検討委員会の報告書について
- No. 18 〃
- No. 23 評議会内規の決定について
- 〃 入学試験制度委員会報告

## 1970年

- № 24 大学問題検討委員会の「教養課程の改善について」の答申について

## 1971年

- № 48 大学問題検討委員会経過報告  
 № 54 教養課程改善案調整委員会の審議状況等についての報告  
 № 60 「教養課程の改善について」（総長試案）について

## 1972年

- № 75 大学問題検討委員会の「大学の未来像について」の答申について  
 // 大学問題検討委員会経過報告

## 1973年

- № 84 大学問題検討委員会の「総長選挙制度の改正について」の答申について  
 № 85 大学問題検討委員会の解散について  
 № 86 「総長選挙制度の改正について（大学問題検討委員会答申）」に関する意見提出について  
 № 89 京都大学総長選考基準の一部改正および総長選考の実施について  
 № 90 総長選考基準改正案調整委員会の解散について

## 改革案検討一部局関係一

## 1969年

- № 1 文学部の状況  
 // 大学問題に対する法学部のとりくみ  
 // 経済学部の制度改革  
 // 理学部協議会の声明  
 // 医学部改革への努力  
 // 薬学部の現状  
 // 農学部の現況  
 // 教養部の最近の動き  
 // 結核胸部疾患研究所における諸問題  
 // 霊長類研究所の体制確立の動き  
 № 2 工学部の現況  
 // 農学部から  
 № 3 理学部の現状  
 // 原子炉実験所の近況  
 № 4 教育学部の近況  
 № 5 食糧科学研究所の現況  
 // 数理解析研究所の近況  
 № 6 大学臨時措置法案に対する理学部のうごき  
 № 8 大学問題に対する法学部のとりくみの現状  
 № 10 旧教養部規程の廃止と新規程の制定について  
 // ウイルス研究所最近の動き  
 № 14 「教育学部の近況について」を学部全構成員

## に配布

- // 法学部学部制度検討準備会の経過  
 // 教養部新教授会の発足  
 № 15 「文学部改革草案」成る  
 // 理学部教育の改革について  
 № 17 農学部の制度改革について  
 // 教養部の諸改革  
 № 19 文学部の近況  
 // 化学研究所の近況  
 № 21 全教育学部改革委員会の設置  
 // 経済学部長選挙内規の改正について  
 № 23 農学部から  
 1970年  
 № 26 教養部の昭和45年度授業計画  
 № 28 教養部長候補者選考規程等の一部改正について  
 № 31 教養部における「教養課程問題検討委員会」の発足について  
 № 39 教養部改革の特別委員会発足  
 № 47 教養部および教養課程に関する調査の実施について

## 1971年

- № 48 教育学部長選考規程について

## 1973年

- № 91 教養部特別委員会報告について

## 月曜会（月曜会メモ）

1969年 № 1 ～1973年 №84, （第1回～第114回）

財政公開（歳入・歳出決算書等）

1969年 № 11, 1970年 № 39, 1971年 № 58, 1972年 № 74, 1973年 № 85, 1974年 № 98, 1975年 № 115, 1976年 № 127, 1977年 № 144, 1978年 № 164

## 大学院問題

## 制度検討

## 1973年

- № 85 「大学院および学位制度の改善について（中間報告）」に関する大学院制度検討委員会の意見について

## 1974年

- № 102 「大学院制度改革に関する中間案」について

## 1975年

- № 109 大学院制度検討委員会の答申について  
 № 118 大学院制度改革に必要な学内諸規程の改正について

## 1976年

- № 125 本学大学院に関する諸規程の改正について

## 1977年



№ 139 新規程による大学院審議会の発足と大学院制度検討委員会の解散

1979年

№ 177 大学院審議会制規等専門委員会の審議経過実施等

1978年

№ 164 単位互換制の実施状況

OD問題

1973年

№ 88 OD等問題検討委員会の「OD等問題について」の答申について

1978年

号 外 OD等問題検討第2次委員会の「OD問題に(5月1日) について」の答申について

## 国際交流

組織・制度

1977年

№ 133 新しい客員教授制度の発足

№ 139 「京都大学招へい外国人学者等受入れ要項」の制定

№ 143 国際交流委員会の発足

〃 「大学推薦」による留学生制度の紹介

1978年

№ 153 国際交流委員会の動き

№ 159 「帰国 外国人留学生 短期研究者の 推せん 制度」の紹介

№ 161 国際交流事業について

1979年

№ 177 大学間の国際学術交流のあり方について

動 き

1970年

№ 41 海外渡航、とくに私事渡航について

1972年

№ 78 教官の海外渡航（外国出張）事務の取扱いの一部変更について

1976年

№ 123 京都大学創立七十周年記念後援会助成金について

1977年

№ 132 外国人留学生懇談会

№ 138 昭和51年度の京都大学創立七十周年記念後援会助成金交付者について

1978年

№ 151 外国人留学生懇親会

№ 158 昭和52年度の京都大学創立七十周年記念後援会助成金交付者

〃 フンボルト財団 F. リネン総裁らを迎える

№ 159 本学における学術の国際交流に関する概況

№ 163 岡本総長、西ドイツの教育事情視察等のため出発

№ 166 国連大学との共催によるアジア・シンポジウム

〃 中国教育代表団が本学を訪問

№ 169 総長、12月18日から東南アジアの大学等を訪問

1979年

№ 170 外国人留学生懇親会

№ 172 中国政府派遣留学生の受入れ

№ 176 昭和53年度の京都大学創立七十周年記念後援会助成金交付者

№ 178 岡本総長ヨーロッパ諸国を訪ねる

## 職場環境

定員問題

1969年

№ 23 教職員の定員削減措置に対する要望について

1971年

№ 55 第2次定員削減に対する要望について

№ 56 第2次定員削減に関する国立大学協会の要望書について

№ 58 定員削減と常勤的定員外職員の問題についての基礎物理学研究所協議会の要望書

№ 60 第2次定員削減に対する要望について

〃 国立大学教職員の定員削減について

№ 63 国立大学の定員確保について

№ 64 第2次定員削減に対する要望について

№ 65 看護婦増員に対する要望について

〃 経済学部声明書について

1973年

№ 90 最近の学内諸問題について

1974年

№ 98 第3次定員削減に対する緊急要望について

〃 定員外職員の在職状況について

№ 100 第3次定員削減等に関して国立大学協会がとった措置について

1975年

№ 105 第3次定員削減について

№ 113 第3次定員削減について

〃 国立大学の定員その他に関する国立大学協会の要望について

1976年

№ 128 定員削減問題について

**事故対策****1970年**

- № 45 医学部附属病院暖房用配管バルブ破損事故について

**1972年**

- № 66 医学部附属病院暖房用配管バルブ破損事故の原因調査について

**1974年**

- № 97 安全週間によせて

**週休二日制****1976年**

- № 129 国家公務員の週休二日制の試行について

**1978年**

- № 155 国家公務員の週休二日制の再試行

**その他****1972年**

- № 71 電話番号、通話方法等の変更について

**1973年**

- № 83 電話の夜間交換業務の廃止について

**1976年**

- № 120 京都大学埋蔵文化財調査室の閉鎖について

**大学環境****廃棄物処理****1972年**

- № 76 自然科学系研究廃棄物の処理について  
 “ 廃棄物処理等専門委員会およびその中間答申について

- № 78 総長声明について

**1973年**

- № 90 最近の学内諸問題について

**1974年**

- № 99 廃棄物処理等専門委員会報告

**1975年**

- № 104 有機廃液処理装置の設置について  
 № 110 有機廃液処理装置に関する報告  
 № 115 有機廃液処理装置に関する報告

**1977年**

- № 140 環境保全について

**1979年**

- № 175 排水をめぐる諸問題

**構内交通安全問題****1974年**

- № 97 構内交通安全対策について

**1978年**

- № 161 学内交通安全問題について  
 № 165 ステッカー使用による自動車の実態調査を実施

**1979年**

- № 174 歩行者安全確保のための駐車実態調査結果の概要

**防火体制****1975年**

- № 114 防火管理体制の強化について

**1977年**

- № 132 火災の防止について  
 № 150 京都大学自衛消防団

**1978年**

- № 154 病院冬期防火訓練  
 № 169 宇治地区自衛消防団

**1979年**

- № 170 自衛消防団員に感謝状贈呈

**その他****1974年**

- № 93 大学院学生の研究災害について

**1976年**

- № 122 学生教育研究災害傷害保険制度について

**1977年**

- № 133 放射線障害防止のために  
 一京都大学放射線障害予防規程の改正一

**1978年**

- № 154 液化天然ガスへの切換に関する調査  
 № 156 都市ガス転換に関する調査  
 № 166 地震災害の教訓  
 № 168 吉田地区、宇治地区における水の節約

**分限処分****1973年**

- № 79 分限処分の審査について

**1977年**

- № 135 分限処分の審議再開について  
 № 137 分限処分の審議経過(1)  
 № 139 分限処分の審議経過(2)  
 № 141 分限処分の審議経過(3)  
 № 142 分限処分の審議経過(4)  
 № 143 分限処分の審議経過(5)

号 外 竹本信弘助手の分限処分についての審査評議  
 (7月8日) 会の審議経過

- № 147 学内の事態についての見解

**学 費 問 題****1969年**

- № 1 学部奨学生の育英会奨学金について

**1971年**

- № 64 国立大学の授業料の増額について

**1972年**

- № 67 国立大学の授業料の増額について  
 № 70 国立の学校における授業料その他の費用に関する省令の一部を改正する省令（昭和47年文部省令第13号）の公布・施行について  
 № 75 授業料増額に関する総長談話  
**1975年**  
 № 105 入学料等の増額について  
 № 109 研修員の研修料について  
**1976年**  
 № 119 授業料問題について  
**1978年**  
 № 151 授業料問題について

### 同 和 問 題

- 1972年**  
 号 外 同和対策審議会答申および同和対策事業特別（9月11日）措置法について  
**1973年**  
 № 86 同和問題委員会の設置と発足後の経過について  
**1975年**  
 № 107 同和問題委員会中間報告について  
 № 117 同和問題委員会答申の趣旨実現の経過報告  
**1976年**  
 № 121 就職の機会均等の確保について  
 № 124 同和問題文献・資料コーナーの設置について  
**1979年**  
 № 177 同和問題資料『同和対策審議会答申（抄）及び同和対策事業特別措置法について』の配布

### 紛争・事態

- 1969年**  
 № 2 学生部建物の再封鎖について  
 号 外 5月22日・23日の本学の事態について  
 № 3 本学諸部局のその後の状態について  
 № 4 教養部の昭和43年度成績評定について  
 № 5 工学部事務室および共同講義室の封鎖をめぐる事態について  
 “ 農学部本館封鎖にいたるまでの経過  
 № 8 6月23日および29・30日の事態について  
 № 9 教育学部の封鎖（3・4階）と、その解除についての要望  
 № 12 7月24日の事件に関連して  
 № 15 今回の封鎖解除について  
 № 16 10月2日の捜査について  
 № 17 学内電話による速報について  
 № 18 教養部における授業再開の経過について  
 № 19 教育学部の封鎖に参加した院生・学生に対する要求

- る要求  
**1970年**  
 № 37 学生部長の告について  
 № 38 6月25日の掲示について  
**1971年**  
 № 51 2月20日の警官立入について  
 № 57 京都大学の学生諸君に  
 “ 経済学部声明書について  
 № 58 6月26日の掲示について  
**1972年**  
 № 73 5月16日の掲示について  
 № 74 工学部石油化学教室における事態の経緯および学部長室占拠の事態について  
 № 75 9月26日以降の本学における事態について  
 “ 強制捜査に関する総長声明  
 № 76 総長、学生部長の掲示について  
 № 78 12月13日および12月15日の学生部長の掲示について  
 “ 第四錦林小学校育友会との懇談会について  
**1973年**  
 № 80 2月8日の掲示について  
 № 87 6月28日及び7月10日の事態について  
 № 90 11月6日の掲示について  
 “ 11月7日の事態について  
 “ 最近の学内諸問題について  
**1974年**  
 № 97 6月18日の熊野寮捜索について  
 № 101 参議院文教委員会の調査について  
 № 103 11月21日の掲示について  
**1975年**  
 № 109 3月31日の掲示について  
**1976年**  
 № 127 7月7日の掲示について  
 № 130 10月30日の学内検証をめぐる事態について  
 № 131 11月10日の捜査について  
**1977年**  
 № 136 2月25日、2月26日の掲示について  
 № 138 3月30日の掲示  
 № 146 7月8日ならびに9月29日の掲示  
 № 147 10月13日の捜査について  
 “ 10月25日の事態について  
 “ 学内の事態についての見解  
 № 148 10月27日の事態について  
 “ 11月8日の事態について  
**1978年**  
 № 151 12月20日の事態について  
 № 152 1月10日から11日にかけての事態について



- // 1月15日の捜査について  
 № 153 熊野寮の捜索  
 // 2月5日の現場検証  
 № 162 6月17日の捜査と6月25日の現場検証  
 № 163 7月19日の事態について  
 № 169 12月6日の揭示  
**1979年**  
 № 171 1月23日の捜索と1月28日の現場検証  
 № 177 昭和54年度入学式をめぐる事態について  
 // 4月18日の揭示  
 (「入学試験の実施にあたってとられた措置」等)  
 は別項「入学試験」を参照

### 創立記念

- 70周年**  
**1970年**  
 № 44 京都大学創立70周年記念事業の経過について  
**1972年**  
 № 70 京都大学総合体育館について  
**1978年**  
 № 157 京都大学創立七十周年記念事業の経過  
 № 167 京大会館の竣工  
**1979年**  
 № 176 本学創立七十周年記念事業の終了  
**行 事**  
**1969年**  
 № 4 創立記念日の式典中止について  
**1971年**  
 № 55 本年度の創立記念行事について  
**1974年**  
 № 96 昭和49年度創立記念日行事音楽会の開催について  
**1975年**  
 № 111 昭和50年度創立記念日行事音楽会の開催について  
**1976年**  
 № 124 昭和51年度創立記念日行事音楽会の開催について  
**1977年**  
 № 141 昭和52年度創立記念日行事の開催  
 № 148 学術講演会の開催  
**1978年**  
 № 160 創立記念式典  
 // 昭和53年度創立記念日行事の開催  
 № 162 創立記念式典の挙行  
 № 168 学術講演会の開催

### 部局行事

- 1977年**  
 № 132 創立50周年を迎えた化学研究所  
 // 創立25周年を迎えた防災研究所  
 № 146 創立10周年を迎えた霊長類研究所  
**1978年**  
 № 167 創立50周年を迎えた農場  
 № 168 創立25周年を迎えた基礎物理学研究所  
**1979年**  
 № 177 創立10周年を迎えた大型計算機センター  
**その他**  
**1977年**  
 № 142 グラフで見る本学80年  
 // 略年表  
 // 旬年史料委員会について

### 式 典

- 入学式・卒業式**  
**1970年**  
 № 33 入学式について  
**1972年**  
 № 72 入学宣誓式について  
**1978年**  
 № 156 昭和52年度卒業式  
 № 158 昭和53年度入学式  
**1979年**  
 № 175 昭和53年度卒業式  
 № 176 昭和54年度入学式

### 組織・施設

- 設置・披露**  
**1970年**  
 № 42 プール、食堂の建設計画について  
**1971年**  
 № 52 京都大学吉田地区電気電話設備について  
 № 53 附属病院の新病棟移転について  
 // 新病棟への移転について  
**1972年**  
 № 72 農学部水産学科、農学科の新館移転について  
 № 120 関西地区大学セミナー・ハウスについて  
**1976年**  
 № 126 京都大学ヘリオトロン核融合研究センターの設置について  
 // 京都大学放射線生物研究センターの設置について  
 № 130 原子炉応用センターの開館について  
**1977年**  
 № 134 大型計算機センターに新システム導入

- Na 136 観測研究を開始した宮崎地殻変動観測所  
 Na 138 大字陀観測所の開設  
 Na 140 大型計算機センターの増築と新システムの導入  
 Na 145 附属病院にコンピュータ・システム導入  
 Na 149 埋蔵文化財研究センターの発足  
**1978年**  
 Na 158 防災研究所附属・水資源研究センターの設置  
 Na 162 情報処理教育センターの設置  
 Na 165 新館披露を行なった桜島火山観測所  
**1979年**  
 Na 172 「京都大学事務用並びに近畿地区（A）国立学校共同利用電子計算機」の設置と披露式  
 Na 175 情報処理教育センターの披露式と利用状況

## 歴史的建築物

## 1975年

- Na 112 歴史的建築物保存調査専門委員会第1次報告について  
 Na 116 歴史的建築物保存調査専門委員会第2次報告について

## 1977年

- Na 142 『京都大学建築80年のあゆみ』の刊行

## 総長選挙

## 1969年

- Na 18 総長選考の実施について  
 Na 20 次期総長に前田敏男教授決定

## 1973年

- Na 89 京都大学総長選考基準の一部改正および総長選考の実施について  
 Na 91 次期総長に岡本道雄教授を選出

## 1977年

- Na 147 総長選考の実施予定  
 Na 149 次期総長に岡本道雄総長が再選

## 入学試験

## 1970年

- Na 27 昭和45年度入学志願者数について  
 Na 29 入学試験実施に伴う構内立入制限等について  
 Na 30 昭和45年度入学者選抜学力試験おわる  
 Na 32 昭和45年度入学者選抜試験合格者について

## 1971年

- Na 50 入学試験実施に伴う構内立入制限等について  
 Na 52 昭和46年度入学者選抜学力試験の実施について  
 Na 53 昭和46年度入学者選抜学力試験合格者について

## 1972年

- Na 68 入学試験の実施にあたってとられた措置について  
 Na 69 昭和47年度入学者選抜学力試験の実施について

## 1973年

- Na 81 学内正常化のためならびに入学試験の実施のためにとられた一連の措置について  
 Na 82 昭和48年度入学者選抜学力試験の実施について

## 1974年

- Na 94 入学試験実施に伴う車輛の制限について  
 Na 95 昭和49年度入学者選抜学力試験の実施について

## 1975年

- Na 106 昭和50年度入学者選抜学力試験の実施について  
 Na 107 入学試験の実施にあたってとられた措置および経過について  
 Na 108 昭和50年度入学者選抜学力試験の結果について

## 1976年

- Na 121 昭和51年度入学者選抜学力試験の実施について  
 Na 122 入学試験の実施にあたってとられた措置および経過について  
 Na 123 昭和51年度入学者選抜学力試験の結果について

## 1977年

- Na 135 昭和52年度入学者選抜学力試験の実施計画  
 Na 136 入学試験の実施にあたってとられた措置および経過  
 Na 137 昭和52年度入学者選抜学力試験の結果  
 Na 144 国立大学共通第1次学力試験実施に伴う本学の入学者選抜方法等きまる

## 1978年

号 外 入学試験実施に伴う門の閉鎖および入構制限（2月28日）

- Na 154 昭和53年度入学者選抜学力試験の実施計画  
 Na 155 入学試験の実施にあたってとられた措置と経過  
 Na 156 昭和53年度入学者選抜学力試験の結果  
 Na 163 新しい大学入学者選抜方法の実施をめぐる本学の動き

## 1979年

- Na 171 共通第1次学力試験の実施  
 Na 173 昭和54年度入学者選抜学力試験の実施計画

№ 174 昭和54年度入学者選抜学力試験（第2次学力検査）の実施

№ 175 昭和54年度入学者選抜学力試験の結果

## 栄 誉

### 1969年

№ 6 小葉田、林両氏の日本学士院賞受賞について

№ 20 吉川幸次郎氏の文化功労者に選ばれたことについて

### 1970年

№ 32 岡村、上尾、中島教授の日本学士院賞等の受賞について

№ 46 西村秀雄氏日本学士院会員に選ばれる

### 1971年

№ 65 坂 静雄氏・吉田耕作氏日本学士院会員に選ばれる

### 1972年

№ 75 藤枝 晃教授のスタニスラス・ジュリアン賞の受賞について

### 1973年

№ 79 岡本耕造名誉教授および前田憲一教授の日本学士院賞受賞について

〃 早石 修教授の文化勲章受章について

〃 田中美知太郎名誉教授の文化功労者に選ばれたことについて

### 1976年

№ 123 佐藤幹夫教授の日本学士院賞受賞について

№ 131 文化功労者に貝塚茂樹名誉教授

〃 小葉田 淳名誉教授、塚本善隆名誉教授、広中平祐教授日本学士院会員に選ばれる

### 1977年

№ 132 フランス政府からの受章（桑原武夫、藤枝 晃名誉教授、河野健二教授）

№ 144 岡村誠三名誉教授に「北極星章」（スウェーデン）授章

№ 148 桜田一郎名誉教授が文化勲章を受章

№ 149 本年度医学教育等関係業務功労者として堀口・山本両氏が表彰

№ 150 大隅健一郎名誉教授、岡本耕造名誉教授日本学士院会員に選ばれる

〃 桑原武夫名誉教授日本芸術院会員に選ばれる

### 1978年

№ 152 フランス政府からの受章（大地原 豊、川勝義雄教授）

№ 157 数理解析研究所伊藤 清教授が恩賜賞・日本学士院賞を、西村秀雄名誉教授が日本学士院賞を受賞

№ 167 田中美知太郎本学名誉教授が文化勲章を受章

〃 本年度医学教育等関係業務功労者の表彰（阪・八木氏）

№ 168 沢村 宏名誉教授、大槻正男名誉教授日本学士院会員に選ばれる

### 1979年

№ 177 佐藤 長名誉教授、鈴木友二名誉教授が日本学士院賞を受賞

〃 フランス政府からの受章（山口昌哉教授）

## 公 開 事 業

### 講演・講義

#### 1977年

№ 144 農業簿記・経営講習会

〃 人文科学研究所夏期公開講座

〃 数学入門公開講座

#### 1978年

№ 162 数学入門公開講座

№ 163 第16回全国大学工業化学化学工学合同研究会

〃 農業簿記・農業経営講習会

〃 人文科学研究所夏期公開講座

〃 数学入門公開講座

〃 東南アジア・セミナー

〃 特別講演「花粉症とその対策」

〃 放射線生物研究センター第2回国際シンポジウム

№ 165 素粒子物理学京都サマー・インスティテュート

№ 169 原子エネルギー研究所公開講演会

## 保 健

### 1977年

№ 141 学生懇話会の活動

### 1978年

№ 161 京都大学における最近の離学の実態

№ 162 昭和53年度定期健康診断の結果および死因調査成績

№ 165 いわゆる健康者の急死はどうして起こるか

### 1979年

№ 170 健康長寿の願い、一運動と食物から一

№ 175 肝臓の機能とその検査

## 埋蔵文化財

### 調査結果

#### 1978年

№ 153 医学部構内における遺跡調査の結果

№ 165 北部構内の遺跡発掘調査



## 1979年

Na 173 本部構内「白川道」の発掘調査

Na 178 北部構内縄文遺跡の発掘調査

## 就 職

## 教育実習等

## 1972年

Na 74 教育実習オリエンテーションについて

## 1973年

Na 87 教職員養成に関連する法律案について

## 1974年

Na 93 教育職員免許状の申請について

## 1975年

Na 113 教育実習に見られる最近の傾向について

## 医療技術短期大学部

## 1975年

Na 110 京都大学医療技術短期大学部の創設について

## 1978年

Na 155 医療技術短期大学部の入学試験

Na 156 閉校となる医学部附属臨床検査技師学校

〃 医療技術短期大学部の卒業式

Na 158 医療技術短期大学部の入学式

Na 169 医療技術短期大学部新校舎の竣工式典

## 1979年

Na 174 医療技術短期大学部の入学試験の実施

Na 175 医療技術短期大学部の卒業・修了式

Na 177 医療技術短期大学部の入学式

## そ の 他

## 1969年

Na 5 教養部セミナー（学生一泊旅行）について

## 1970年

Na 33 新入生に対し各学部が計画している諸行事一覧

Na 35 教養部における新入生オリエンテーション

## 1973年

Na 84 筑波大学新設に関連する諸法案について

Na 86 筑波大学法案について

## 1977年

Na 148 医学教育と解剖体一第77回医学部解剖体祭によせて一

## 1979年

Na 172 いわゆる「ねずみ講」について

## 昭和54年度創立記念日行事の開催

本学では、創立記念日（6月18日）を祝し講演会、音楽会を以下のとおり開催いたします。

本学教職員、学生の来聴を歓迎します。

## 講演会

講 師 木 村 資 生（国立遺伝学研究所  
集団遺伝部長）

## （略歴）

1924年愛知県岡崎市生まれ。1947年京都大学理学部植物学科卒業。1956年ウィスコンシン大学農学部博士課程修了。1964年国立遺伝学研究所集団遺伝部長。1959年日本遺伝学会賞、1965年オックスフォード大学ウェルドン賞、1968年学士院賞、1970年日本人類遺伝学会賞、1976年文化勲章をそれぞれ受賞する。理学博士。

## 演題

遺伝学からみた人類の過去・現在・未来

——集団遺伝学者の世界観——

日時 昭和54年6月20日（水）午後3時30分

場所 京大会館 101 号室

## 音楽会

演奏者 藤 村 佑 子（ピアニスト）

## （略歴）

4才より佐藤博子、井口基成、井口秋子、斉藤秀雄の諸氏に師事。1959年桐朋学園高校音楽科入学。1962年第31回音楽コンクール第1位、特別賞受賞。海外派遣コンクール特別表彰受賞。翌1963年桐朋学

園大学音楽科入学。ロン・ティボー国際コンクール入賞。ミケランジェリ、ヘルムート・ロロフ諸氏等に師事。ドイツに滞在し、ヨーロッパ主要都市でデビュー。1968年ミュンヘン国際音楽コンクール第3位入賞。その後、ヨーロッパを中心に広く活躍する一方、たびたび帰国し各地でのリサイタル、N響をはじめ主要オーケストラとの共演等で好評を得ている。

## 演奏曲目

ベートーベン 幻想曲 ト短調 作品77  
ショパン ポロネーズ第1番 嬰ハ短調 作品26の1  
ショパン アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 作品22

ムソルグスキー 組曲「展覧会の絵」

日時 昭和54年6月13日（水）午後6時開演

場所 京都府立勤労会館

京都市中京区烏丸丸太町下ル  
（市バス 烏丸丸太町下車）

## 入場無料

備考 1) 職員証または学生証を持参してください。

2) 定員1,300名先着順とします。  
（学生部）